

## EXERCISE 104

〔腹腔鏡下手術〕

腹腔鏡下手術の気腹法と吊り上げ法の比較

**Q 509** 腹腔鏡下手術の気腹ガスには適さないものはどれか。

1. 空気
  2. 酸素
  3. 二酸化炭素
  4. 笑気
- a) 1-2-3    b) 2-3-4    c) 1-3-4  
d) 1-2-4    e) 1~4のすべて

**Q 510** 気腹法による腹腔鏡下手術の場合に適切なものはどれか。

1. 気腹用のガスには CO<sub>2</sub>が最適である
  2. 気腹圧は10mmHg 程度が最適である
  3. Open 法は腸管損傷が起きない安全な方法である
  4. Direct 法は Closed 法より危険な方法である
  5. 注意をしても皮下気腫が起きることがある
- a) 1-2-3    b) 1-2-5    c) 1-4-5  
d) 2-3-4    e) 3-4-5

**Q 511** 腹壁吊り上げ法による腹腔鏡下手術で適切なものはどれか。

1. 第一トロッカーの挿入は気腹法の Open 法と似た操作である
  2. 第二トロッカーの挿入は気腹法より危険性は少ない
  3. 気腹法よりも手術は簡便で確実に早くできる方法である
  4. 手術既往例には皮下法の方が全層法より安全である
  5. 気腹法に比べてトロッカー挿入部位には制限がある
- a) 1-2-3    b) 1-2-5    c) 1-4-5  
d) 2-3-4    e) 3-4-5

**Q 512** 腹腔鏡下手術を行う際に適切なものはどれか。

1. 気管内挿管麻酔以外の腰椎麻酔や硬膜外麻酔では無理である
  2. 腹壁吊り上げ法では気腹法を併用することは好ましくない
  3. 開腹手術の既往があれば Direct 法による気腹法は禁忌となる
  4. 気腹法から腹壁吊り上げ法に移行することは可能である
  5. 妊娠合併の卵巢囊腫茎捻転のような急性腹症にも可能である
- a) 1-2    b) 1-5    c) 2-3    d) 3-4    e) 4-5

**Q 513** 腹腔鏡下手術で適切なものはどれか。

- a) 気腹法の大きなメリットは臓器を空気に曝さないことにある
- b) 腹壁吊り上げ法は気腹器具や器材の経費はすべて安価である
- c) 腹腔鏡下手術は鉗子操作であって指などの臓器接触は好ましくない
- d) 気腹法は腹壁吊り上げ法と比べて合併症の頻度は高く危険な操作である
- e) 自動気腹装置を使用していれば気腹状態のモニター確認は必要としない

(解答は研修コーナーの最終頁にあります)